



2019年11月6日

各 位

東京都新宿区揚場町2番1号
大興電子通信株式会社
代表取締役社長 松山 晃一郎
(コード番号8023 東証第二部)
問合せ先
執行役員コーポレート本部長 大西 浩
(TEL03-3266-8111)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

2019年5月13日に公表しました2020年3月期の通期業績予想を下記の通り修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日~2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	38,030	1,070	1,070	690	50.39
今回発表予想(B)	40,300	1,400	1,420	1,080	78.87
増減額(B-A)	2,270	330	350	390	
増減率(%)	6.0	30.8	32.7	56.5	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	35,474	1,002	1,069	2,631	192.17

2. 修正の理由

2020年1月のWindows7サポート終了に伴うPCを中心としたハードウェアの入替需要ならびに消費税改正に対応したPOS端末および関連ソフトウェアの更新需要が想定以上に好調なことから、売上高は当初の予想を上回る見込みです。また、利益面におきましては、前述の増収に伴う売上総利益の増加や販管費のコントロールにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が、それぞれ当初予想を上回る見込みです。

当連結会計期間の上期は、上記の入替需要により売上高、利益ともに大幅に増加しておりますが、下期におきましては、景況感に不透明さが見えることに加え、人材確保を目的とした従業員の処遇改善および教育投資や、将来における企業価値創造のためのDXビジネスへの投資などの支出増を予定しており、これらの要素を見込んで通期の業績予想を算出しております。

上記の業績予想は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は様々な不確定要因により、これらの予想数値と異なる場合があります。

以上